

ウォーキングマップ（ひな形）の作成及び活用について

○ 背景

東京都では、平成25年3月に「東京都健康推進プラン21（第二次）」を策定し、都民一人ひとりが負担感なく実践できる生活習慣の改善の普及を目指している。また、東京都長期ビジョンにおいても、2020年大会を契機に、都民がスポーツに関心を持ち、行動する機会を更に拡充し、「適切な身体活動量（1日8,000歩以上）を確保している都民が増加し、健康を増進」することとしており、身体活動（スポーツ）についても機運醸成を図る動きがある。

○ 目的

プランの分野別目標の1つである「日常生活における身体活動量（歩数）を増やす」ため、健康づくりの視点を取り入れた「ウォーキングマップ」のひな形を作成、ひな形を区市町村へ配布し、ひな形に準じた自治体版のマップ作成を支援する。これらのマップの活用を促すことにより、都民の身体活動量の増加を目指す。

○ マップのひな形について

資料9-1のとおり。

なお、ひな形の活用にあたり、「ウォーキングマップ作成ガイド」（資料9-2）を作成、ひな形を使用する際に参考にしていただくこととしている。

（区市町村に対しては、平成27年6月～7月の課長会等で作成協力を依頼。）

○ 作成したマップの活用に関して

各自治体で作成したマップは、東京都の健康づくりポータルサイト「とうきょう健康ステーション」において広く紹介する予定としており、自治体住民だけでなく、広く都民、さらには他道府県等からの旅行者が各区市町村を訪れた際に手軽に利用できるようにしたいと考えている。